

ベッコウトンボ

Libellula angelina

兵庫県：Aランク

環境省：絶滅危惧 I 類 (CR+EN)

種の概要

体長40～48mm程度。未熟♂と♀の体色は茶褐色であるが、♂は成熟すると黒褐色となる。翅は透明で、前後翅ともに基部、結節部、縁紋付近に黒褐色の斑紋を有する。平地から丘陵地のヨシ、ヒメガマなどの抽水植物が繁茂する水深の浅い池沼に生息し、幼虫は水底に見られる。成虫は4月～6月に見られる。



写真提供：二宗誠治

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、加古川市、高砂市、小野市、加西市、加東市、姫路市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○	○	○		○



特記事項

種の保存法による国内希少野生動植物種に指定されている。2008年に加西市のため池で目撃されたものを最後に確認されていない。絶滅が心配されるが、東播磨の平野部には多数のため池があることから生息の可能性を残している。

保護上の留意点